



日章学園九州国際高等学校校長便り 如月

建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す

学園スローガン：二倍の努力

学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、

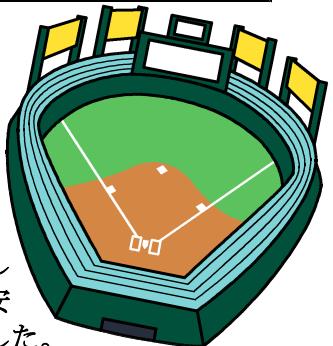
自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。

令和7年(2025年)2月3日(月)校長 屋田伸仁



ファイト!

一点集中主義



米大リーグのマリナーズなどで通算3089安打をマークしたイチローさんが、アジア人で初めて米国野球殿堂入りされました。素晴らしい快挙です。本塁打を好む野球ファンが多い中で、高い打撃技術で安打を量産する自分のスタイルをイチローさんは最後まで貫いてきました。

本当はホームランも打てるのに、ヒットを打つことに一点集中して、結果を出してきました。ホームランも打ち、ヒットも打つ、その方がかっこいいかもしれません、あれも、これもやるとうまくいかなくなります。打率もまあまあ、本塁打もまあまあよりも、打てばヒット、また、ヒット、大事なところでまたヒットのイチローさんの雄姿に多くのファンが魅了されました。だから、同じ才能なら何かに特化してナンバー1になった方がいいのだと思います。この「一点集中主義」は、ランチャー理論の「勝つための戦略術」の一つです。今年の学園スローガンの「二倍の努力」のもとになる考え方です。



他の例を見てみましょう。新幹線の前面は流線型で先が尖がっているので、速く走れます。一方、電車の前面は平べったくなって、あまりスピードは出ません。勉強も同じです。速く学習能力を高めるためには、先に立って全体を引っ張っていくものを持つことです。つまり、何か好きな教科、得意な教科をみつけることです。全教科同じように力を入れて勉強するというのではなく、英語とか、数学とか、なんでもいいですが、何かひとつ、特別好きで特別力を入れて勉強するものを持つこと、そして、それについてはだれにも負けないようになります。勉強以外でもいいです。趣味でもいいでしょう。とにかく、人並はずれて突出したものを持つことです。それがあれば、新幹線の先端の役割を果たして、全体を引っ張っていってくれると思います。「一点集中主義」が自分の可能性を広げてくれます。

しかし、自分には勉強も趣味も得意なのものがありませんと言ふ人がいるかもしれません。「二倍の努力」をする価値あるものを一つ紹介します。多くの人は大事だとよくわかっているけれど、あまり実行できていなものです。それは、「笑顔力」です。「笑顔力」を伸ばしてみませんか？絶大な効果を発揮します。笑顔の効果については、人間関係やコミュニケーションをテーマにしたデール・カーネギーの名著「人を動かす」に次のように書かれています。

